



KOBELCO
神戸製鋼グループ

2016年度 第1四半期決算

2016年7月29日

執行役員 勝川四志彦





報告事項

1. 2016年度第1四半期決算
2. 2016年度業績見通し
3. 財務の状況
4. 参考情報



1. 2016年度第1四半期決算



ECOWAY

2016年度 第1四半期実績

(単位：億円)

	2015年度	2016年度	差異
	1Q	1Q	対前年
売上高	4,600	4,044	△556
営業損益	252	127	△125
経常損益	218	45	△172
(在庫評価影響を除く)	(223)	(110)	(△113)
特別損益	△39	0	+39
親会社株主に帰属する 四半期純損益	118	△20	△139



ECO WAY

第1四半期 セグメント別売上高・経常損益（新報告セグメント）

(単位：億円)

売上高	2015年度	2016年度	差異	経常損益	2015年度	2016年度	差異
	1Q	1Q	対前年		1Q	1Q	対前年
鉄鋼	1,723	1,442	△280	鉄鋼	26	△28	△55
溶接	232	206	△26	溶接	20	19	△1
アルミ・銅	928	851	△76	アルミ・銅	62	30	△31
機械	405	379	△25	機械	16	20	+4
エンジニアリング	248	243	△4	エンジニアリング	0	6	+6
建設機械	858	714	△144	建設機械	23	△40	△64
電力	168	172	+3	電力	30	38	+7
その他	181	148	△32	その他	19	7	△11
調整額	△145	△114	+30	調整額	18	△9	△27
合計	4,600	4,044	△556	合計	218	45	△172



ECOWAY

(余 白)



2. 2016年度業績見通し



ECOWAY

2016年度 業績見通し

(単位：億円)

	2015年度	2016年度 (4月公表)			2016年度			差異
	実績	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	対前回 ②-①
売上高	18,228	8,600	8,900	17,500	8,500	8,800	17,300	△200
営業損益	684	250	400	650	200	300	500	△150
経常損益	289	100	250	350	50	150	200	△150
(在庫評価影響を除く)	(469)	(190)	(270)	(460)	(155)	(170)	(325)	(△135)
特別損益	△395	0	0	0	0	0	0	±0
親会社株主に帰属する 当期純損益	△215	50	150	200	0	100	100	△100



ECOWAY

2016年度 セグメント別 売上高 (新報告セグメント)

(単位：億円)

売上高	2015年度	2016年度 (4月公表)			2016年度			差異
	実績	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	対前回 ②-①
鉄 鋼	6,658	3,000	3,100	6,100	3,000	3,150	6,150	+ 50
溶 接	922	430	430	860	410	420	830	△30
アルミ・銅	3,454	1,650	1,650	3,300	1,650	1,650	3,300	±0
機 械	1,590	760	850	1,610	770	830	1,600	△10
エンジニアリング	1,317	510	750	1,260	520	750	1,270	+ 10
建設機械	3,362	1,700	1,650	3,350	1,600	1,550	3,150	△200
電 力	767	360	360	720	360	340	700	△20
そ の 他	745	320	440	760	330	440	770	+ 10
調 整 額	△589	△130	△330	△460	△140	△330	△470	△10
合 計	18,228	8,600	8,900	17,500	8,500	8,800	17,300	△200



ECOWAY

2016年度 セグメント別 経常損益（新報告セグメント）

(単位：億円)

経常損益	2015年度	2016年度（4月公表）			2016年度			差異
	実績	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	対前回 ②－①
鉄鋼	△149	△100	△60	△160	△110	△90	△200	△40
溶接	81	35	35	70	35	35	70	±0
アルミ・銅	151	60	80	140	40	80	120	△20
機械	67	25	15	40	25	15	40	±0
エンジニアリング	46	△10	40	30	△10	40	30	±0
建設機械	△119	40	40	80	△30	20	△10	△90
電力	174	70	70	140	80	70	150	+10
その他	73	15	60	75	15	60	75	±0
調整額	△36	△35	△30	△65	5	△80	△75	△10
合計	289	100	250	350	50	150	200	△150



ECOWAY

【鉄鋼】

(単位：億円)

	2016年度（4月公表）			2016年度			差異
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	年度 ②－①
売上高	3,000	3,100	6,100	3,000	3,150	6,150	+50
経常損益	△100	△60	△160	△110	△90	△200	△40
(内 在庫評価影響)	(△60)	(△10)	(△70)	(△65)	(△10)	(△75)	(△5)

2016年度の状況

- 国内外の鋼材販売は概ね前回想定通り。
- 円高等の影響により、チタン等の素形材事業が減益。



ECOWAY

【鉄鋼】生産・販売状況

	2015年度			2016年度
	上期	下期	年度	1Q
全国粗鋼 (万t)	5,206	5,217	10,423	2,620
全国在庫水準 (万t)	579	550	--	570 <small>5月末</small>
薄板3品在庫水準 (万t)	421	411	--	418 <small>5月末</small>
国内自動車生産台数 (万台)	445	474	919	130 <small>4-5月計</small>

<当社>

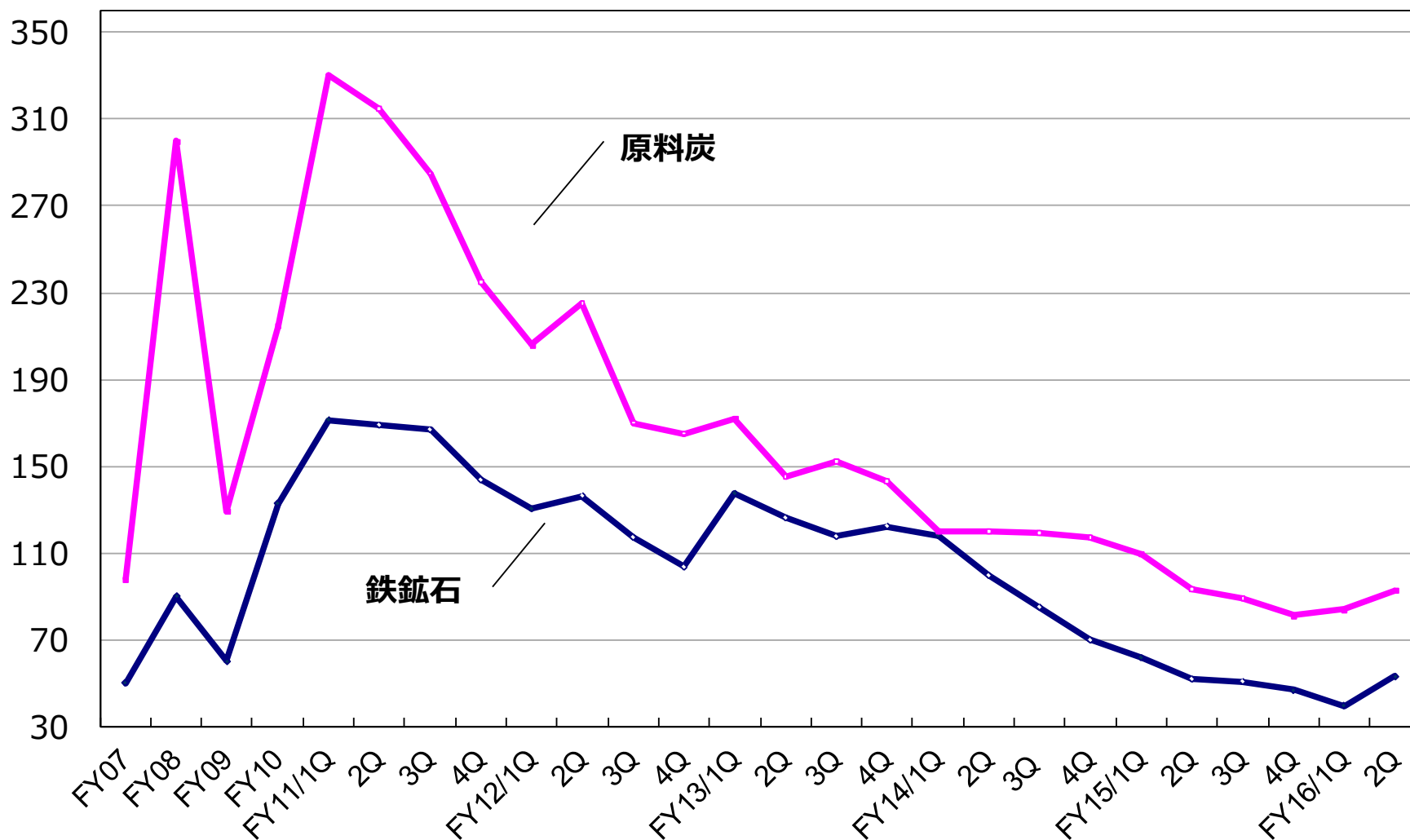
粗鋼生産 (万t)	367	381	748	194
鋼材販売量 (万t)	297	303	600	144
(内国内)	(197)	(211)	(408)	(100)
(内海外)	(100)	(93)	(193)	(45)
鋼材販売単価 (千円/t)	78.7	71.8	75.2	69.0
鋼材輸出比率 (金額ベース)	34.2%	30.0%	32.2%	29.9%



ECO WAY

【鉄鋼】鉄鉱石と原料炭（強粘炭） 価格推移

(単位：\$/トン)

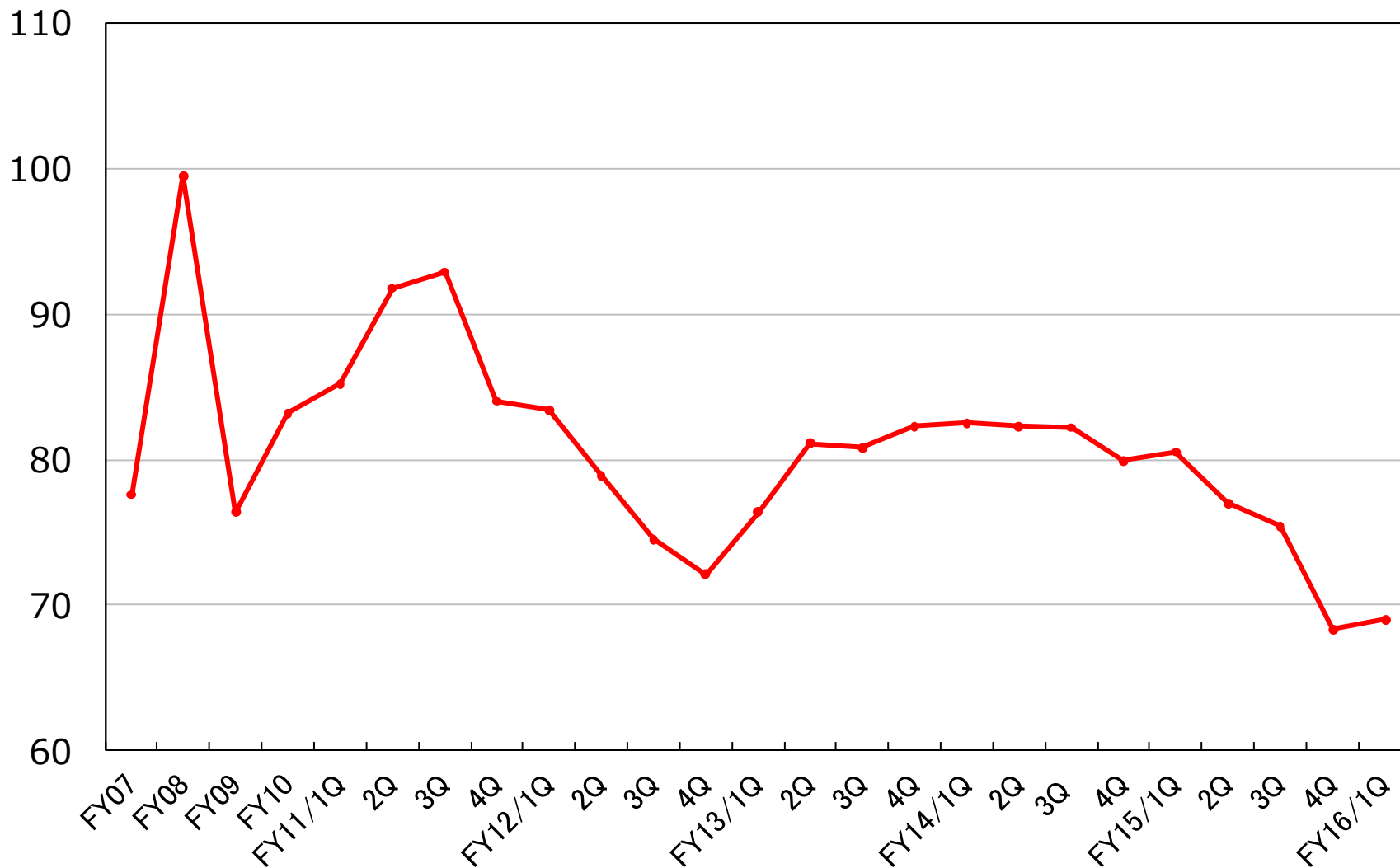




ECO WAY

【鉄鋼】鋼材単価の推移

(単位：千円/トン)





ECOWAY

【溶接】

(単位：億円)

	2016年度（4月公表）			2016年度			差異
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	年度 ②－①
売上高	430	430	860	410	420	830	△30
経常損益	35	35	70	35	35	70	±0

<当社の販売状況>

(単位：千t)

	2015年度				2016年度
	1Q	上期	下期	年度	1Q
国内	33	66	63	129	30
海外	44	87	87	174	45
合計	77	153	150	303	75

2016年度の状況

- 原油安によるエネルギー関連需要の停滞や、円高の影響がある一方、国内建築向けを中心とした溶接システムの販売好調により、前回予想並みの損益を確保。



ECOWAY

【アルミ・銅】

(単位：億円)

	2016年度（4月公表）			2016年度			差異
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	年度 ②－①
売上高	1,650	1,650	3,300	1,650	1,650	3,300	±0
経常損益	60	80	140	40	80	120	△20
(在庫評価影響)	(△30)	(△10)	(△40)	(△40)	(△10)	(△50)	(△10)

<当社の販売状況>

(単位：千t)

	2015年度				2016年度
	1Q	上期	下期	年度	1Q
アルミ圧延品 国内	73	140	137	277	80
輸出	17	33	36	69	17
銅板条	13	25	24	49	13
銅管	22	42	43	85	24

2016年度の状況

- 円高の影響、地金価格の下落に伴う在庫評価影響の悪化等を見込む。
- アルミ圧延品、銅板条、銅管共に販売は堅調に推移。



ECO WAY

【機械】

(単位：億円)

	2016年度（4月公表）			2016年度			差異 年度 ②－①
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	
売上高	760	850	1,610	770	830	1,600	△10
経常損益	25	15	40	25	15	40	±0
受注高	－	－	1,500程度	－	－	1,400程度	△100程度

2016年度の状況

- 原油安によるエネルギー関連需要の停滞や、円高の影響を受けた厳しい事業環境が継続する見通し。



ECOWAY

【エンジニアリング】

(単位：億円)

	2016年度（4月公表）			2016年度			差異
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	年度 ②－①
売上高	510	750	1,260	520	750	1,270	+10
経常損益	△10	40	30	△10	40	30	±0
受注高	－	－	1,400程度	－	－	1,450程度	+50程度

2016年度の状況

- 当初想定していた還元鉄プラント、廃棄物処理施設等の大型案件の受注は計画通り。



ECO WAY

【建設機械】

(単位：億円)

	2016年度（4月公表）			2016年度			差異 年度 ②－①
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	
売上高	1,700	1,650	3,350	1,600	1,550	3,150	△200
経常損益	40	40	80	△30	20	△10	△90

2016年度の状況

- 円高の影響や、中国ショベル事業で厳しい事業環境が続くことによる販売台数減少、貸倒引当金計上等により減益を見込む。



ECO WAY

【電力】

(単位：億円)

	2016年度（4月公表）			2016年度			差異
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	年度 ②－①
売上高	360	360	720	360	340	700	△20
経常損益	70	70	140	80	70	150	+10

2016年度の状況

- 前回想定から大きな変化無し。



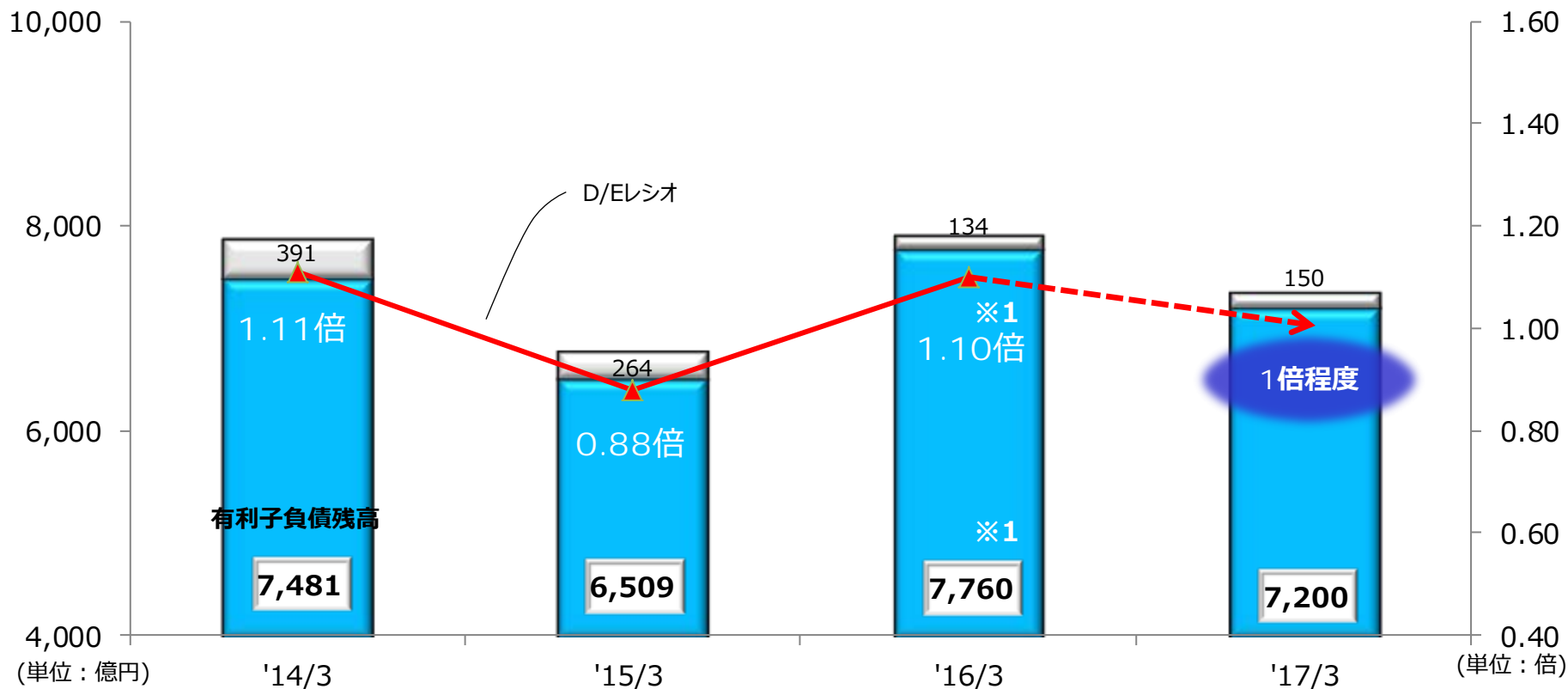
3. 財務の状況



ECO WAY

【財務の状況】

□ : プロジェクトファイナンス



※1 : 2016年度分借入金の前倒し調達 (900億円) 含む
前倒し調達除く2015年度D/Eレシオ 0.97倍



ECOWAY

【フリーキャッシュフロー】

(単位：億円)

	2015年度	2016年度 (4月公表)			2016年度			差異
	実績	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	年度 ②-①
営業キャッシュフロー	858	750	750	1,500	650	550	1,200	△300
投資キャッシュフロー	△1,038	△800	△850	△1,650	△750	△850	△1,600	+50
プロジェクトファイナンス除く フリーキャッシュフロー	△180	△50	△100	△150	△100	△300	△400	△250
プロジェクトファイナンス 返済原資	113	0	50	50	50	0	50	±0
プロジェクトファイナンス含む フリーキャッシュフロー	△67	△50	△50	△100	△50	△300	△350	△250
プロジェクトファイナンス除く 現預金残高	1,685	1,100	800	/	1,900	700	/	△100



ECOWAY

(余 白)



4. 参考情報



ECO WAY

【設備投資の状況】

(単位：億円)

	2013年度	2014年度	2015年度 ①	2016年度 ②	差異 ②－①
設備投資<計上>	1,014	1,035	1,099	1,900	+801
対減価償却費	122%	115%	116%	190%	+74%
設備投資<支払い>	954	953	991	1,700	+709
対減価償却費	115%	106%	105%	170%	+65%
減 価 償 却 費	829	898	948	1,000	+52

全社 差異内訳 (2015年度 ⇒ 2016年度)

(単位：億円)

	2015年度			2016年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	330	△41	289	50	150	200

△ 89

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 130	生産・出荷	△ 330
鉄鋼在庫評価影響	+ 70	総コスト	△ 40
連結子会社・持分法	+ 80	アルミ・銅在庫評価影響	△ 15
鉄鋼為替影響	+ 60	その他	△ 44
合計	+ 340	合計	△ 429

鉄鋼 差異内訳 (2015年度 ⇒ 2016年度)

(単位：億円)

	2015年度			2016年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	△12	△137	△149	△110	△90	△200

△ 51

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 130	生産・出荷	△ 335
総コスト	+ 10		
在庫評価影響	+ 70		
為替影響	+ 60		
その他	+ 14		
合計	+ 284	合計	△ 335

全社 差異内訳 (2016年度 4月公表 ⇒ 今回)

(単位：億円)

	2016年度 (4月公表)			2016年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	100	250	350	50	150	200

△ 150

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 120	原料価格	△ 175
鉄鋼為替影響	+ 50	総コスト	△ 15
		鉄鋼在庫評価影響	△ 5
		アルミ・銅在庫評価影響	△ 10
		連結子会社・持分法 (※)	△ 95
		その他 (※)	△ 20
合計	+ 170	合計	△ 320

(※) 鉄鋼以外の為替影響含む



ECOWAY

鉄鋼 差異内訳 (2016年度 4月公表 ⇒ 今回)

(単位：億円)

	2016年度 (4月公表)			2016年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	△100	△60	△160	△110	△90	△200

△ 40

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 130	原料価格	△ 175
為替影響	+ 50	総コスト	△ 10
		在庫評価影響	△ 5
		その他	△ 30
合計	+ 180	合計	△ 220



ECOWAY

全社 差異内訳 (2016年度 上期⇒下期)

(単位：億円)

	2015年度			2016年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	330	△41	289	50	150	200

+ 100

増益要因			減益要因		
鉄鋼在庫評価影響	+	55	生産・出荷	△	45
アルミ・銅在庫評価影響	+	30	原料価格	△	30
連結子会社・持分法	+	165	総コスト	△	5
鉄鋼為替影響	±	0	その他	△	70
合計	+	250	合計	△	150



ECOWAY

鉄鋼 差異内訳 (2016年度 上期⇒下期)

(単位：億円)

	2015年度			2016年度		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	△12	△137	△149	△110	△90	△200

+ 20

増益要因			減益要因		
在庫評価影響	+	55	生産・出荷	△	50
その他	+	55	原料価格	△	30
為替影響	±	0	総コスト	△	10
合計	+	110	合計	△	90



企業理念

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します

以上の理念の下、グループ全体としての企業価値を向上させます。

将来見通しに関する注意事項

- **本日のプレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまいう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。**
- **上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。**
 - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
 - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
 - 為替相場の変動
 - 原材料の Availability や市況
 - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
 - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化